

## 令和7年度 事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

### 1 会員数の状況

区分	令和7年度 当初会員数	加入	退会	年度末会員数
団体会員	54	0	0	54
会社会員	66	1	0	67
計	120	1	0	121

### 2 総会・理事会・監事監査の実施

#### (1) 総会

第46回通常総会 開催日：令和7年5月27日（火）  
場 所：福井県国際交流会館 第1・第2会議室  
臨時総会 令和7年9月12日付 書面により開催

#### (2) 理事会

第95回理事会 第46回通常総会と同時開催  
第96回理事会 令和7年8月20日付 書面により開催  
第97回理事会 開催日：令和8年3月27日（金）  
場 所：福井県国際交流会館 第2会議室

#### (3) 監事監査

実施日：令和7年4月24日（木）  
場 所：福井県職員会館ビル 202会議室

### 3 事業の実施状況

#### (1) 職業訓練振興事業

##### ア 職業訓練指導員（48時間）講習の実施

開催日：令和8年1月19日（月）、20日（火）、21日（水）、  
" 1月26日（月）、27日（火）、28日（水）  
場 所：福井県立福井産業技術専門学院  
修了者数：6名

## (2) 技能検定事業

## ア 前期・後期

期 別	級 別	申請者	合格者	合格率(%)	職 種
前 期	1 級	1 8 9	8 8	4 6. 6	2 8 職 種
	単一等級	1 5	5	3 3. 3	
	2 級	2 2 8	1 1 0	4 8. 2	
	3 級	8 2	6 1	7 4. 4	
	計	5 1 4	2 6 4	5 1. 4	
後 期	特級	1 8	8	4 4. 4	2 7 職 種
	1 級	8 9	3 1	3 4. 8	
	単一等級	0	0	0. 0	
	2 級	1 2 8	5 8	4 5. 3	
	3 級	1 6 3	1 3 1	8 0. 4	
	計	3 9 8	2 2 8	5 7. 3	
合 計		9 1 2	4 9 2	5 3. 9	
前年度比		3. 9%減	3. 1%減	0. 4ポイント増	

## イ 随時

級 別	申請者	合格者	合格率(%)	職 種
随時2級 (うち実技のみ)※	1 2 9 (1 2 8)	0 (7 9)	0 (6 1. 7)	3 9 職 種
随時3級 (うち実技のみ)※	1, 0 0 2 (9 8 8)	1 1 8 (8 6 0)	1 1. 8 (8 7. 0)	
基礎級	9 1 6	8 5 8	9 3. 7	
合計	2, 0 4 7	9 7 6	4 7. 7	
前年度比	5. 3%増	0. 5%減	2. 8ポイント減	

※実習期間内の実技試験の受検が必須であり、随時3級の実技試験の合格により実習期間を3年から更に2年延長することができる。基礎級のように実技学科ともに合格する必要はなく学科の受検は任意である。上表「合格者」は実技学科ともに合格した者のこと。

ウ 第63回技能五輪全国大会への参加

選手（機械組立て職種および家具職種）に対し参加しやすい環境を整備するため、旅費の支援を行った。

開催日：令和7年10月17日（金）～20日（月）

場 所：愛知県国際展示場 他

参加者：機械組立て1名、家具1名、日本料理3名

入賞者：機械組立て 銀賞 前田 ゆうき (株)アイシン福井

日本料理 銀賞 藤田 悠太郎 (有)季寄

日本料理 敢闘賞 田代 志歩 (株)グランディア芳泉

エ 第33回技能グランプリへの参加

選手に対し参加しやすい環境を整備するため、旅費の支援を行った。

開催日：令和8年2月27日（金）～3月2日（月）

場 所：インテックス大阪 他

参加者：日本料理2名、ガラス施工1名、壁装2名

入賞者：日本料理 銅賞 笠井 学 大平庵

日本料理 敢闘賞 馬場 康成 (株)出雲記念館

ガラス施工 敢闘賞 大壁 勝洋 OOKABE GLASS(株)

オ 技能検定フォローアップ講習の実施

「ダイノックフィルム・ガラスフィルム技術講習会」と題して福井県インテリア事業協同組合員に対し行われた講習について、会場費の支援を行った。

職 種：内装仕上げ施工（化粧フィルム工事作業）

開催日：令和7年7月31日（木）

場 所：福井県中小企業産業大学校（第一中教室、特別教室）

受講者：26名

(3) 自主事業

ア 監督者訓練（TWI）の実施

実施企業	訓練科	実施日	修了者数
コスメディ製薬(株)	第1科 仕事の教え方	7月4日(金)、18日(金)	7名
福井山田化学工業(株)	第1科 仕事の教え方	8月12日(火)、13日(水)	10名
(株)金津技研	第1科 仕事の教え方	9月6日(土)、13日(土)	8名
佐藤鉄工(株)	第1科 仕事の教え方	9月2日(火)、9日(火)	9名
	第3科 人の扱い方	11月11日(火)、18日(火)	9名
合 計	5コース	10日実施	43名

イ 研修事業

- (ア) 役割とマナーが身につく新入社員研修  
開催日：令和7年4月8日(火)、9日(水)  
場 所：アオッサ  
修了者：18名
- (イ) 中堅・リーダー研修  
開催日：令和7年6月4日(水)、5日(木)  
場 所：福井県職員会館ビル  
修了者：10名
- (ウ) 管理職研修  
～管理職になって伸びる人・終わる人～  
開催日：令和7年10月7日(火)  
場 所：福井県職員会館ビル  
修了者：9名
- (エ) 部下指導・モチベーション研修  
開催日：令和7年10月8日(水)  
場 所：福井県職員会館ビル  
修了者：5名

ウ コンピュータサービス技能評価試験の実施

(ア) 一般募集試験

実施日：前期・・・令和7年 6月21日(土)  
後期・・・令和7年12月13日(土)  
場 所：ポリテクセンター福井  
申請者： 60名 (前年度比14.3%減)  
合格者： 31名 (前年度比38.0%減)  
合格率：51.7% (前年度比19.7%減)

(イ) 認定施設試験

福井産業技術専門学院その他9認定・登録施設において、随時に実施した。  
申請者：347名 (前年度比22.4%減)  
合格者：327名 (前年度比20.4%減)  
合格率：94.2% (前年度比 2.3%増)

エ ビジネス・キャリア検定試験の実施

実施日：前期 令和7年10月5日(日) / 後期 令和8年2月15日(日)  
場 所：前期 福井大学 / 後期 福井大学  
申請者：前期 101名 / 後期 71名 合計 172名 (前年度比27.4%減)  
合格者：前期 39名 / 後期 29名 合計 68名 (前年度比33.3%減)  
合格率：前期 38.6% / 後期 40.8% 合計 39.5% (前年度比 3.5%減)

(4) 厚生労働省からの受託事業  
若年技能者人材育成支援等事業

(ア) ものづくりマイスター等の認定、登録に関する業務

新たにマイスター対象職種となった職種を中心に掘り起こしを進め、認定・登録を行った。

ものづくりマイスター等の認定登録者数	<p>○ものづくりマイスター 18名</p> <p>【新規】西洋料理4名、日本料理3名、フラワー装飾3名 ビルクリーニング1名</p> <p>【増員】表装2名、左官1名、内装仕上げ1名、 機械加工1名、電気機器組立て1名、 シーケンス制御1名</p>
--------------------	---

(イ) ものづくりマイスターの派遣による指導の実施

ものづくりマイスターを企業・団体や高校等に派遣し、技能向上や技能検定対応等、ニーズに合った指導を行った。

新たにマイスター対象職種となったフラワー装飾については、マイスター派遣として高校への指導を行った。

派遣先	計 54件 1,670人日
企業・団体	2件 26人日 (新規企業1件含む)
高校	52件 1,644人日
職種	計 16職種
企業・団体	2職種 建築板金、家具製作
高校	14職種 菓子製造、左官、建築大工、機械加工、鉄筋施工、 機械検査、みそ製造、型枠施工、シーケンス制御、 パン製造、機械保全、和裁、フラワー装飾、業務用 ITソフトウェア・ソリューションズ
満足度	企業・団体、高校：100%、受講者：99.2%

(ウ) 若者に対する「ものづくりの魅力」発信

小中学校の児童・生徒に対し、体験教室をとおして「ものづくりの魅力」の発信を行った。

また、公共施設を利用したマイスター派遣については、新たに県産業会館や中小企業団体中央会と連携して主に小学生を対象とする職業体験教室を開催し、技能振興を図った。

派遣先	計 20件 889人日
小中学校	8件 202人日
公共施設	12件 687人日
職種	計 6職種
小中学校	2職種 菓子製造、建築大工
公共施設	6職種 菓子製造、建築大工、左官、表装、建築板金、造園
満足度	学校：100%

(エ) 熟練技能者の派遣による指導の実施

熟練技能者を団体や高校に派遣し、技能向上や競技大会対応等ニーズにあった指導を行った。

派遣先	計 9件 205人日
団体	2件 22人日
高校	7件 183人日
職種	5職種
団体	1職種 日本料理
高校	5職種 日本料理、フラワー装飾、化学分析、西洋料理、溶接
満足度	団体・高校：100%、受講者：98.2%

(オ) 地域における技能振興

①技能五輪全国大会の予選の実施等

・技能五輪全国大会福井県予選の実施

福井県内の若年者の技能レベルの向上と技能尊重気運の醸成を図るため、技能五輪全国大会の福井県予選を実施し、日本料理部門で3名の全国大会出場者を決定した。

開催日・場所	4月23日(木) 福井県生活学習館 調理実習室
職種・参加者数	日本料理 6名

・技能五輪全国大会への参加支援の実施

選手と指導者に対し参加しやすい環境を整備するため、旅費の支援を行った。

技能五輪全国大会 開催日・場所 派遣人数	10月17日(金)～10月20日(月) 愛知県(日本料理は東京都) 選手 4名(家具1名、日本料理3名) 指導者 4名(家具1名、日本料理3名)
----------------------------	--

・若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施

選手と指導者に対し参加しやすい環境を整備するため、旅費の支援を行った。

若年者ものづくり競技大会 開催日・場所 派遣人数	8月3日(日)～8月4日(月) 香川県 選手 3名(旋盤、建築大工、自動車整備、各1名) 指導者 3名(旋盤、建築大工、自動車整備、各1名)
--------------------------------	--

②卓越した技能者(現代の名工)の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援

「現代の名工」に選定された技能者の紹介コンテンツの作成(厚生労働省ホームページ)のため、取材を行い、資料をまとめてセンターに送付した。

「現代の名工」に選定された技能者の紹介コンテンツの作成	令和7年度の現代の名工 2名 ・木製家具・建具製造工 1名 ・和生菓子製造工 1名
-----------------------------	---

4 表彰

区 分	表彰の種類	表 彰 者
認定職業 訓練関係	厚生労働大臣	功労者 1名 (野崎 敏)
	知事	功労者 1名 (吉田 直人)
	中央職業能力開発協会会長	功労者 1名 (太田 喜雄)
	福井県職業能力開発協会会長	功労者 1名 (北 勝利) 優秀訓練生 2名 (笠嶋 雅正、出藏 大智)
職業能力 検定関係	厚生労働大臣	事業所 1事業所 ((株)ニホンパッケージ) 功労者 1名 (荒井 和夫)
	知事	事業所 1事業所 (福井県造園業協同組合) 功労者 1名 (田崎 修)
	中央職業能力開発協会会長	事業所 1事業所 (福井県めっき工業組合) 功労者 1名 (水口 政雄)
	福井県職業能力開発協会会長	事業所 1事業所 (オカモト鐵工(株)) 功労者 2名 (坪川 茂、土橋 大介) 10年勤続技能検定委員 5名 〔一橋 宏、清田 秀幸、竹内 道宏、 元山 和彦、米倉 正雄〕 5年勤続技能検定委員 13名 〔青竹 祐市、漆崎 直光、岡田 剛、 上出 政宏、杉山 瞬、坪川 聡、 寺島 国博、中村 昌郎、野村 俊介、 長谷 雄哉、平野 宏之、山岸 政貴、 文珠四郎 崇之〕

# 令和7年度 収支決算

## 収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 会費収入	1,628,000	1,628,000	0	団体会員 54団体 会社会員 67会社
(2) 事業収入	56,711,000	56,705,783	5,217	
① 職業訓練収入	1,376,000	1,376,268	△ 268	
職業訓練指導員講習受講料	91,000	91,000	0	6名
監督者訓練受講料	140,000	140,000	0	2コース
監督者訓練講師派遣料	265,000	265,268	△ 268	県内2コース、県外3コース
研修受講料	880,000	880,000	0	43名
② 技能検定収入	53,672,000	53,660,300	11,700	
技能検定（前後期）受検料	15,118,000	15,096,700	21,300	学科740名 実技836名（うち、若者 減免対象者199名）
技能検定（随時）受検料	38,554,000	38,563,600	△ 9,600	学科1,098名 実技1,994名
③ 技能五輪手数料	54,000	54,600	△ 600	3名
④ 技能検定実技試験受託収入	291,000	291,200	△ 200	
他県からの受検者受託料	291,000	291,200	△ 200	16名
⑤ 技能評価試験手数料	851,000	852,740	△ 1,740	
試験手数料	269,000	269,780	△ 780	コンピュータサービス技能評価試験 一般募集試験 60名
事務手数料	582,000	582,960	△ 960	認定・登録施設試験 347名
⑥ ビジネスキャリア検定試験手数料	467,000	470,675	△ 3,675	172名
(3) 補助金収入	49,580,000	49,580,500	△ 500	
管理費補助金	27,554,000	27,554,000	0	
事業費補助金	21,095,000	21,095,000	0	
〃（若者技能検定 受検料減免）	931,000	931,500	△ 500	
(4) 雑収入	121,000	130,279	△ 9,279	委託事業からの受入金等
事業活動収入計	108,040,000	108,044,562	△ 4,562	
2 事業活動支出				
(1) 管理費支出	69,377,000	69,264,277	112,723	
① 管理諸費	6,500,000	6,389,297	110,703	賃借料、燃料費、光熱水費、 管理諸費
管理諸費	6,500,000	6,389,297	110,703	保険料、租税公課

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
②人件費	58,843,000	58,841,719	1,281	
給 料	33,913,000	33,912,447	553	職員7名、事務員3名
諸 手 当	16,856,000	16,855,433	567	期末勤勉手当、通勤手当等
法定福利費	8,074,000	8,073,839	161	社会保険料
③積立金	4,034,000	4,033,261	739	職員6名分
中退金掛金	720,000	720,000	0	
退職手当積立金	3,314,000	3,313,261	739	
(2)事業費支出	38,912,000	38,572,865	339,135	
①職業訓練振興費	1,039,000	1,032,967	6,033	
事務費	325,000	320,723	4,277	印刷製本費、消耗品費等
48時間講習会開催費	38,000	37,885	115	教材費、報償費等
監督者訓練実施費	95,000	94,150	850	教材費、旅費等
研修事業実施費	581,000	580,209	791	報償費、旅費、印刷製本費等
②技能検定試験等実施費	37,564,000	37,227,518	336,482	
事務費	3,366,000	3,293,626	72,374	通信運搬費、印刷製本費等
学科試験実施費	2,212,000	2,211,876	124	試験問題代、賃借料等
実技試験実施費	31,400,000	31,151,332	248,668	材料費、報償費、試験問題代等
技能五輪選手等派遣費	586,000	570,684	15,316	旅費、報償費等
③技能評価試験実施費	226,000	229,980	△ 3,980	試験問題代、通信運搬費等
④ビジネス・キャリア検定試験実施費	83,000	82,400	600	賃借料
事業活動支出計	108,289,000	107,837,142	451,858	
事業活動収支差額	△ 249,000	207,420	△ 456,420	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
(1)固定資産取得支出	616,000	616,000	0	ノートパソコン
投資活動支出計	616,000	616,000	0	
投資活動収支差額	△ 616,000	△ 616,000	0	
III 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△ 865,000	△ 408,580	△ 456,420	
前期繰越収支差額	1,765,000	1,765,532	△ 532	
次期繰越収支差額	900,000	1,356,952	△ 456,952	

[ 退職手当積立金 ]

収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部				
1 前年度繰越金	20,547,000	20,547,655	△ 655	
2 積立金	3,314,000	3,313,261	739	
3 預金利子	49,000	49,314	△ 314	
収入計	23,910,000	23,910,230	△ 230	
支出の部				
1 退職手当支出	0	0	0	
2 翌年度繰越金	23,910,000	23,910,230	△ 230	
支出計	23,910,000	23,910,230	△ 230	

[ 運営調整基金 ]

収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部				
1 前年度繰越金	14,851,000	14,851,820	△ 820	
2 積立金	0	0	0	
3 預金利子	35,000	35,193	△ 193	
収入計	14,886,000	14,887,013	△ 1,013	
支出の部				
1 繰出金	0	0	0	
2 翌年度繰越金	14,886,000	14,887,013	△ 1,013	
支出計	14,886,000	14,887,013	△ 1,013	

# 厚生労働省事業受託費特別会計

[ 若年技能者人材育成支援等事業 ]

## 収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
収入の部				
1 受託費	30,089,000	25,161,830	4,927,170	
2 受取参加手数料	0	16,500	△ 16,500	技能五輪県予選参加料
収入計	30,089,000	25,178,330	4,910,670	
支出の部				
1 ものづくりマイスターの 認定、登録に関する業務	202,000	31,436	170,564	講師謝金、旅費、印刷製本費等
2 ものづくりマイスターの 活用に係る業務	12,529,000	8,976,281	3,552,719	マイスター謝金・旅費、材料費 賃借料等
3 地域における技能振興事業	1,020,000	879,722	140,278	選手等派遣旅費、材料費等
4 連携会議の開催	45,000	31,967	13,033	委員謝金、旅費、会議費等
5 全国斉一的な事業展開	339,000	184,310	154,690	職員旅費
6 管理費	1,046,000	1,021,564	24,436	賃借料、支払手数料等
7 人件費	13,562,000	12,762,412	799,588	人件費、保険料
8 納付消費税	1,346,000	1,290,638	55,362	
支出計	30,089,000	25,178,330	4,910,670	
当期収支差額	0	0	0	

受託費概算受領分	30,089,400
参加手数料	16,500
収入計	30,105,900
支出計	25,178,330
差額	4,927,570
差額は預り金に振替え、国の確定後に返還する。	

## 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	差異
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	30,000	30,000	0
普通預金	12,371,324	13,420,883	△ 1,049,559
定期預金 運営調整基金	14,887,013	14,851,820	35,193
未収金	509,774	520,238	△ 10,464
前払金	56,300	55,620	680
流動資産合計	<b>27,854,411</b>	<b>28,878,561</b>	<b>△ 1,024,150</b>
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職手当積立金	23,910,230	20,547,655	3,362,575
特定資産合計	23,910,230	20,547,655	3,362,575
(2) その他固定資産			
建物	326,723	521,220	△ 194,497
車両運搬具	2	3	△ 1
什器備品	2,406,920	3,048,657	△ 641,737
ソフトウェア	1	2	△ 1
その他固定資産合計	2,733,646	3,569,882	△ 836,236
固定資産合計	<b>26,643,876</b>	<b>24,117,537</b>	<b>2,526,339</b>
資産合計	<b>54,498,287</b>	<b>52,996,098</b>	<b>1,502,189</b>
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	4,060,276	4,619,980	△ 559,704
預り金	4,927,570	4,474,929	452,641
前受金	2,622,600	3,166,300	△ 543,700
流動負債合計	<b>11,610,446</b>	<b>12,261,209</b>	<b>△ 650,763</b>
2 固定負債			
退職手当積立金	23,910,230	20,547,655	3,362,575
固定負債合計	23,910,230	20,547,655	3,362,575
負債合計	<b>35,520,676</b>	<b>32,808,864</b>	<b>2,711,812</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	18,977,611	20,187,234	△ 1,209,623
正味財産合計	<b>18,977,611</b>	<b>20,187,234</b>	<b>△ 1,209,623</b>
負債および正味財産合計	<b>54,498,287</b>	<b>52,996,098</b>	<b>1,502,189</b>

# 財産目録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	30,000		
普通預金			
福泉信用組合本店 No.0013994	4,208,405		
"                  No.0282902	5,856,319		
福井銀行県庁支店 No.0001064	2,306,600		
定期預金			
運営調整基金			
福泉信用組合本店 No.0121332	11,877,918		
福井銀行県庁支店 No.5005527	3,009,095		
未収金			
C S、B C試験事務手数料等	509,774		
前払金	56,300		
流動資産合計		27,854,411	
2 固定資産			
(1) 特定資産			
定期預金			
退職手当積立金			
福泉信用組合本店 No.0053616	23,910,230		
特定資産合計	23,910,230		
(2) その他固定資産			
建物	326,723		
車両運搬具	2		
什器備品	2,406,920		
ソフトウェア	1		
その他固定資産合計	2,733,646		
固定資産合計		26,643,876	
資産合計			54,498,287
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
社会保険料等	4,060,276		
預り金			
受託事業返還分	4,927,570		
前受金			
技能検定受検手数料等	2,622,600		
流動負債合計		11,610,446	
2 固定負債			
退職手当積立金	23,910,230		
固定負債合計		23,910,230	
負債合計			35,520,676
正味財産			18,977,611

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計区分

- (1) 固定資産の減価償却方法  
定額法を採用しています。
- (2) 退職手当積立金の計上基準  
職員の退職給付に備えるため、当期末退職の要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済給付額を控除した金額を計上しています。
- (3) 消費税の会計処理  
消費税の会計処理は税込方式によっています。

### 2 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	6,356,130	6,029,407	326,723
車両	4,372,775	4,372,773	2
什器備品	11,503,450	9,096,530	2,406,920
ソフトウェア	172,800	172,799	1
合 計	22,405,155	19,671,509	2,733,646

### 3 資金の範囲

資金の範囲には、現金・普通預金・未収金・前払金・未払金・預り金・前受金を含めています。